

**CONTENTS / 目次**

広報かのや No.350 August 2020

- 04 特集  
「生命を育む水」
- 10 声掛け・つきまといにご注意ください
- 11 不法投棄は絶対に許されない行為です
- 12 戦後 75 年 戦争の記憶を後世に
- 14 みんなの Hot News /  
知って役立つ情報掲示板
- 18 輝け！ジュウダイ／おしごとの時間
- 19 夢のかけはし「本村 実希 さん」
- 20 市民のひろば
- 21 すこやか直幸便／  
休日救急当番医・歯科休日急患在宅医
- 22 かのやんよかもん
- 24 プレゼント・映画情報

・「新しい生活様式」を心掛けましょう・

感染防止の3つの基本

①身体的距離の確保



②マスクの着用



③手洗い

今月のカバー



ウォータークラウン

跳ねた水が模様を描く瞬間が、まるで水の王冠のように見えることから「ウォータークラウン」と呼ばれるそうです。根気と運が必要ですが、身近にある道具と一眼レフカメラがあれば撮影できますよ。今月の特集は水。私たちが生きる上で欠かせない水について、見つめ直してみましょう。



毎月第1土曜日の午前中にリナシティかのやで開院しています。



おもちゃの修理は部品を手際よく分解し、故障箇所を特定していく根気のいる作業です。

 **かのやおもちゃ病院**

あなたの家に壊れたままのおもちゃはありませんか。「かのやおもちゃ病院」では、おもちゃの修理を通して「もの」の大切さを伝えるとともに、シニア世代のボランティア活動の場として社会参加を促し、生きがいくつりと子どもたちとの世代間の交流を目的に現在 14 人のおもちゃドクターが活動しています。おもちゃ病院は、月 1 回の開院のほか要望に応じてイベント会場でも開院することもあり、活動開始から 10 年が経過した今では病院の存在が認知され、年間 100 件を超える修理の依頼に対応。代表の中牧博行<sup>なかもりひろゆき</sup>さんは、「これからも子どもたちの笑顔のために、各ドクターのおもちゃ修理技術の向上に努め、活動を続けていきたい」と抱負を語りました。